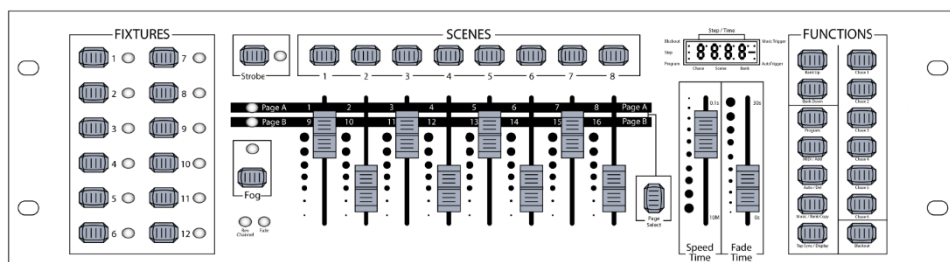




DMXOPERATOR LITE

取扱説明書 Ver1.00



株式会社サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476-89-1111 FAX:0476-89-2222

はじめに

この度は DMX OPERATOR LITE をお買い上げいただき誠にありがとうございます。DMX OPERATOR LITE は最大 192 チャンネルまで制御することができる DMX コントローラーです。本製品の性能を最大現に発揮させ、末永くお使いいただくために、ご使用になる前に、この取扱説明書必ずお読みください。

基本仕様

- ・ 最大 192 チャンネルの DMX チャンネルを制御可能
- ・ 8 本のチャンネルフェーダー
- ・ スピード・フェードフェーダー
- ・ 8 個のシーンを 30 個のバンクにプログラム可能
- ・ 6 チェースを登録可能
- ・ MIDI 信号による制御が可能

製品仕様

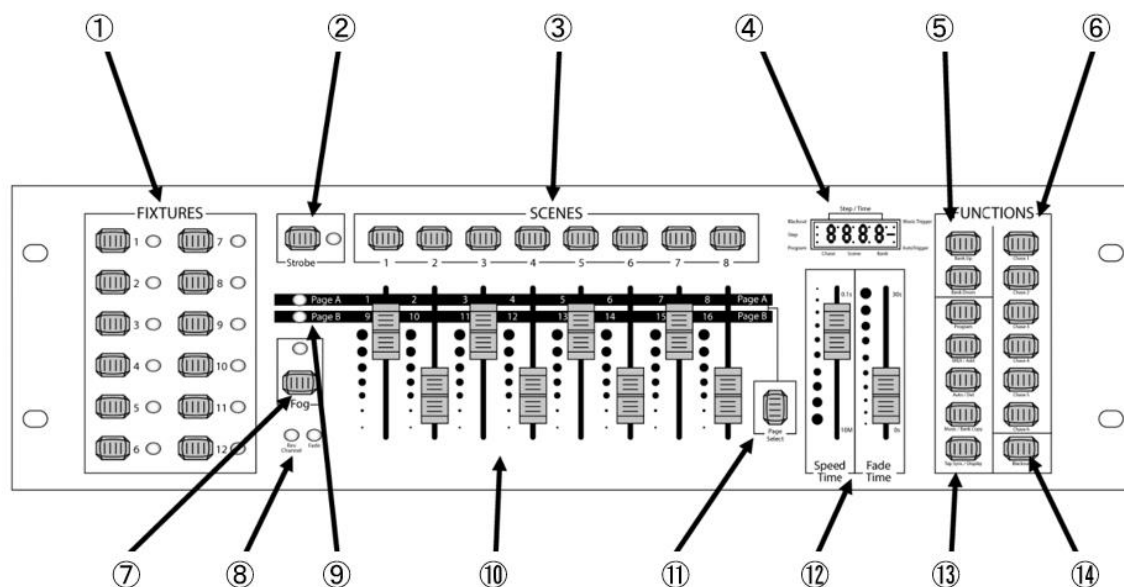
モデル	DMXOPERATOR LITE
DMX 出力	3Pin XLR
DMX コントロールチャンネル数	192
ヒューズ	T1A/250V
電源アダプター入力	DC9V～12V 500mA
寸法	483 x 89 x 171 mm
重量	2.2kg

使用上のご注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 頻繁にメモリーをクリアするとメモリーチップに損傷を与えることがありますのでご注意ください。
5. 電源アダプターは、付属のもの以外使用しないでください。
6. 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
7. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
8. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
9. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
10. 本体カバーを外さないでください。
11. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
12. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
13. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
14. 布等やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物などを置かないようにご注意ください。
15. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。感電や火災の原因となります。
16. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
17. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。

コントロールおよび機能

フロントパネル



① FIXTURE ボタン(1~12)

制御する灯体を選択します。

② ストロボボタン

ストロボをコントロールします。

③ シーンボタン

シーンを実行、保存します。プログラム可能なシーンの数は 240 種類です。

④ LCD ディスプレイ

操作の状態を表示します。

⑤ バンク UP/DOWN:

シーンのバンク、チェースのステップを選びます。

⑥ チェースボタン(1～6)

チェースの保存、再生に使用します。

⑦ フォグマシンボタン

リアパネルに接続したフォグマシンからフォグを出力します。

⑧ フェーダーLED

照明機器が選択しているフェーダーを表示します。

⑨ ページ LED

選択されているページを表示します。

⑩ チャンネルフェーダー(1～16)

各チャンネルに対する DMX 値を制御します。

⑪ ページ・セレクト・ボタン

ページ A(1～8)、ページ B(9～16)の中から、ページを選択します。

⑫ スピードタイム

チェースのスピードを、各ステップ 0.1 秒から 10 分の範囲で調整します。

フェードタイム:

0～30 秒の範囲でフェードタイムを調整します。フェードタイムとは、スキャナーが

A ポジションから B ポジションに移行するまでにかかる時間を示します。

またはディマーがフェードイン、フェードアウトするまでにかかる時間を示します。

⑬ **Program、Midi/Add、Auto/Del、Music/Bank Copy、Tap Sync/Display ボタン:**

- **Program**

プログラムモードに切り替えます。

- **Midi/Add**

シーンやチェースステップの保存、MIDI チャンネルを選択します。

- **Auto/Del**

シーンバンクのシーケンスを自動で行う Auto モードへ切り替えます。

シーンやチェースを削除する際にも使用します。

- **Music/Bank Copy**

サウンドアクティブモードに設定します。また、バンク全コピーする際に使用します。

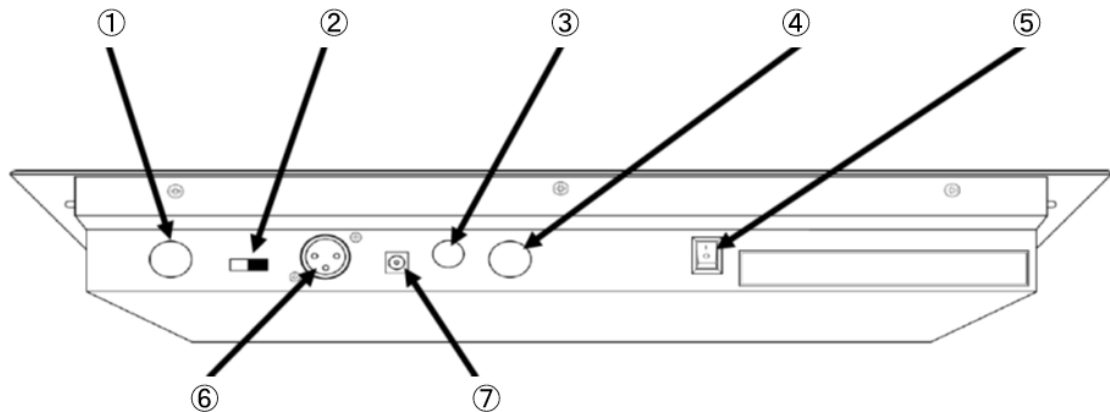
- **Tap Sync/Display**

Tap でテンポを出します。または 0～255 の範囲で値を変更します。

⑭ **Blackout:**

ボタンを押すと全ての信号出力が瞬間的に止まります。

リアパネル



① MIDI IN:

MIDI 信号を受信します。

② DMX Polarity Switch

DMX 信号の極性を切り換えます。

DMX Polarity Switch
 1=ground
 2=data+
 3=data-



③ Strobe Control Out

1/4 インチ モノラル 端子。複数のストロボを直列に接続できます。

④ Fog Control Out

5 ピン DIN 端子。複数のフォグマシンを接続することができます。

⑤ Power Switch

電源スイッチ

⑥ DMX Out

DMX 信号を 出力します。

⑦ Power DC In:

DC 電源アダプターを差し込みます。

セットアップ

DMXOPERATORLITE 本体をセットアップする

DMXOPERATORLITE では、FIXTURES ボタン 1-12 それぞれに 16DMX チャンネルずつ割り当てられています。FIXTURES ボタンと DMX アドレスの関連性については、下記の対応表を参照してください。DMXOPERATOR LITE での操作を行う前に、下記の対応表を参照の上、各照明機器で DMX アドレスの設定を行います。

DMX アドレス表

FIXTURE ボタン	DMX アドレス	ディップスイッチ設定(先頭アドレス番号の場合)
1	1-16	1: ON
2	17-32	1 と 5: ON
3	33-48	1 と 6: ON
4	49-64	1、5、6: ON
5	65-80	1 と 7: ON
6	81-96	1、5、7: ON
7	97-112	1、6、7: ON
8	113-128	1、5、6、7: ON
9	129-144	1 と 8: ON
10	145-160	1、5、8: ON
11	161-176	1、6、8: ON
12	177-192	1、5、6、8: ON

マニュアル操作

DMXOPERATOR LITE は、電源を入れるとデフォルトでマニュアル/ブラックアウトモードに設定されます。ブラックアウトを解除するまで DMX 信号は全て 0 で出力されます。ステータスは、ディスプレイ上の Blackout インジケーターで確認することができます。マニュアルで操作する場合、まず Blackout ボタンを押してブラックアウトモードを解除します。本体左側にある FIXTURES ボタンで任意の灯体を選択し、チャンネルフェーダー、Channel Bank ボタンを使って操作を行います。

プログラミング

シーン、チェースのプログラミングを行うためには、プログラムモードを ON にします。ディスプレイのプログラムインジケーターが点灯するまでプログラムボタンを 長押ししてください。プログラムモードになると同時に BLACKOUT が自動的に点灯します。

シーン

シーンのプログラミング

1. ディスプレイの PROG インジケーターが点滅するまで、Program ボタンを長押しします。
2. FIXTURES ボタンを押して、シーンに加えたい灯体を選択します。選択した灯体の LED が点灯します。
3. チャンネルフェーダー、Channel Bank ボタンを使用して、プログラムするシーンを作ります。
4. プログラムするシーンが完成したら、Midi/Rec ボタンを押して仮登録します。
5. BANK UP/DOWN ボタンを押して、保存先のバンクを選択します。本機には 30 シーンバンクがあり、ディスプレイの右側 2 桁に表示されます。
6. プログラムしたいシーンに対応する SCENE ボタンを押して保存を確定すると、全ての LED が点滅します。各バンクには最大 8 つのシーンを保存することができます。新たにシーンを作成するときは、異なる SCENE ボタンを選択し、保存したシーンが上書きされないよう注意してください。
7. さらにシーンを追加するときは、手順 2～6 の操作を繰り返してください。
8. 全てのシーンを保存したら、PROG インジケーターの点滅が止まるまで、Program ボタンを長押しします。ディスプレイの Blackout インジケーターが点滅し、プログラムモードが終了したことを示します。

シーンの修正

1. ディスプレイの PROG インジケーターが点滅するまで、Program ボタンを長押しします。
2. BANK UP/DOWN ボタンを押して、修正したいシーンを含むバンクを選択します。ディスプレイの右側 2 桁で、選択中のバンクを確認することができます。
3. 修正したいシーンに対応する SCENE ボタンを押します。
4. FIXTURES ボタンを押して、シーンの中で設定を変更したい灯体を選択します。選択した灯体の LED が点灯します。
5. チャンネルフェーダー、Channel Bank ボタンを使って、設定の変更を行います。
6. Midi/Rec ボタンを押した後、修正中のシーンに対応する SCENE ボタンを押します。全ての LED が 3 回点滅し、新しい設定が保存されたことを示します。
7. PROG インジケーターの点滅が止まるまで、Program ボタンを約 2 秒間長押しします。ディスプレイの Blackout インジケーターが点滅し、プログラムモードが終了したことを示します。

シーンのコピー

1. ディスプレイの PROG インジケーターが点滅するまで、Program ボタンを長押しします。
2. BANK UP/DOWN ボタンを押して、コピーしたいシーンを含むバンクを選択します。
3. コピーしたいシーンに対応する SCENE ボタンを押します。

4. 必要に応じて、BANK UP/DOWN ボタンを押してバンクを変更します。
5. Midi/Rec ボタンを押した後、コピー先のシーンに対応する SCENE ボタンを押します。全ての LED が 3 回点滅し、新しい設定が保存されたことを示します。
6. PROG インジケータの点滅が止まるまで、Program ボタンを約 2 秒間長押しします。ディスプレイの Blackout インジケータが点滅し、プログラムモードが終了したことを示します。

シーンを削除する

1. ディスプレイの PROG インジケータが点滅するまで、Program ボタンを長押しします。
2. BANK UP/DOWN ボタンを押して、削除したいシーンを含むバンクを選択します。
3. Auto/Del ボタンと、削除したいシーンに対応する SCENE ボタンを同時に押します。全ての LED が 3 回点滅し、シーンが削除されたことを示します。
4. 更にシーンを削除するときは、手順 2～3 の操作を繰り返します。
5. PROG インジケータの点滅止まるまで、Program ボタンを長押しします。ディスプレイの Blackout インジケータが点滅し、プログラムモードが終了したことを示します。

全シーンの削除

1. 本体リアパネルにある電源スイッチを OFF にします。
2. Program ボタンと BANK DOWN ボタンを同時に押したまま、電源スイッチを ON にします。全ての LED が 3 回点滅し、全てのシーンが削除されたことを示します。

シーンの再生

1. マニュアル再生

1. BANK UP/DOWN ボタンを押して、再生したいシーンを含むシーンバンクを選択します。シーンバンクはディスプレイの右側 2 桁に表示されます。
2. SCENE ボタンを押して再生したいシーンを選択すると、選択したシーンが再生されます。もう一度同じ SCENE ボタンを押すとシーンが停止します。

2. オート再生

1. Auto/Del ボタンを押すと、ディスプレイ上の Auto Trigger インジケータが点灯し、オート再生モードになったことを示します。
2. BANK UP/DOWN ボタンを押して、1～30 のシーンバンクからオート再生する任意のバンクを選択します。選択したシーンバンクにある 8 つのシーンが順に再生されます。
3. Speed フェーダーや Fade Time フェーダーを使って、再生中のシーンシーケンスのスピードとフェードタイムを調整することができます。また、Tap/Disp ボタンを 2 回押してシーケンススピードを設定することもできます。このスピードは、Tap/Disp ボタンを押したテンポによって決定されます。
4. もう一度 Auto/Del ボタンを押すと、オート再生モードを解除します。

3. サウンドアクティブ

1. Music/Bank copy ボタンを押すと、ディスプレイ上の Audio Trigger インジケーターが点灯し、サウンドアクティブモードになったことを示します。
2. BANK UP/DOWN ボタンを押して、1～30 のシーンバンクから任意のバンクを選択します。内蔵マイクもしくはオーディオ入力端子から入力された音声に合わせて、選択したシーンバンクのステップが進みます。
3. もう一度 Music/Bank copy ボタンを押すと、サウンドアクティブモードを解除します。

チェース

チェースのプログラム

1. ディスプレイの PROG インジケーターが点滅するまで、Program ボタンを長押しします。
2. 保存先の CHASE ボタンを押してください。選択したチェースの LED が点灯します。
3. BANK UP/DOWN ボタンを押してシーンバンクを選び、チェースに追加したいシーンに対応する SCENE ボタンを押します。ディスプレイの右側 2 桁にシーンバンクの番号が表示されます。また、チャンネルフェーダー、Channel Bank ボタンを使って、マニュアルでシーンの設定を行うこともできます。Midi/Rec ボタンを押すと、チェースステップを保存します。全ての LED が 3 回点滅し、チェースステップの保存が完了したことを示します。
4. 追加のステップを保存するには手順 3～4 の操作を繰り返します。
5. 全てのステップを保存したら、Program ボタンを長押しします。ディスプレイの Blackout インジケーターが点滅し、プログラムモードが終了したことを示します。

Note: チェースをプログラムするためには、事前にシーンのプログラムを完了している必要があります。

チェースにシーンバンクを保存する

1. ディスプレイの PROG インジケーターが点滅するまで、Program ボタンを長押しします。
2. 保存先の CHASE ボタンを押してください。選択したチェースの LED が点灯します。
3. BANK UP/DOWN ボタンを押して、1～30 の中からチェースに追加したいシーンバンクを選択します。ディスプレイの右側 2 桁にシーンバンクの番号が表示されます。
4. Music/Bank Copy ボタンと Midi/Rec ボタンを同時に押すと、シーンバンク全体を保存します。全ての LED が 3 回点灯し、シーンバンクの保存が完了したことを示します。バンクに記録された通りの順番でシーンが保存されます。
5. 追加でシーンバンクを保存するには手順 3～4 の操作を繰り返します。
6. 全てのステップを保存し終わったら、Program ボタンを長押しします。ディスプレイの Blackout インジケーターが点滅し、プログラムモードが終了したことを示します。

チェースステップを追加する

1. ディスプレイの PROG インジケータが点滅するまで、Program ボタンを長押しします。
2. CHASE ボタンを押して、ステップを追加したいチェースを選択します。選択したチェースの LED が点灯します。
3. Tap/Disp ボタンを押してください。ディスプレイの Step インジケータが点灯します。
4. BANK UP/DOWN ボタンを押して、挿入したいチェースステップを選択します。
5. Tap/Disp ボタンを押して Step モードを解除します。ディスプレイの Step インジケータが消灯します。
6. BANK UP/DOWN ボタンを押して、1～30 のシーンバンクの中から追加したいシーンを含むバンクを選択します。ディスプレイの右側 2 桁にシーンバンクの番号が表示されます。追加したいシーンに対応する SCENE ボタンを押します。
7. Tap/Disp ボタンを押してください。ディスプレイの Step インジケータが点灯します。
8. Midi/Rec ボタンを押します。
9. Tap/Disp ボタンを押して Step モードを解除します。ディスプレイの Step インジケータが消灯します。
10. Midi/Rec ボタンを押して、ステップをチェースに保存します。全ての LED が 3 回点滅し、チェースステップが追加されたことを示します。
11. 更にチェースステップを追加する時は、手順 3～10 の操作を繰り返してください。
12. Program ボタンを長押しします。ディスプレイの Blackout インジケータが点滅し、プログラムモードが終了したことを示します。

チェースステップを削除する

1. ディスプレイの PROG インジケータが点滅するまで、Program ボタンを長押しします。
2. CHASE ボタンを押して、削除したいステップを含むチェースを選択します。選択したチェースの LED が点灯します。
3. Tap/Disp ボタンを押してください。ディスプレイの Step インジケータが点灯します。
4. BANK UP/DOWN ボタンを押して、削除したいチェースステップを選択します。
5. Auto/Del ボタンを押して、チェースステップを削除します。全ての LED が 3 回点滅し、チェースステップの削除が完了したことを示します。
6. 更にチェースステップを削除するには手順 4～5 の操作を繰り返します。
7. Program ボタンを長押しします。ディスプレイの Blackout インジケータが点滅し、プログラムモードが終了したことを示します。

チェースを削除する

1. ディスプレイの PROG インジケータが点滅するまで、Program ボタンを長押しします。
2. CHASE ボタンを押して、削除するチェースを選択します。
3. Auto/Del ボタンと、手順 2 で押したのと同じ CHASE ボタンを同時に押します。全ての LED が 3 回点滅し、チェースの削除が完了したことを示します。
4. 更にチェースを削除するには手順 2～3 の操作を繰り返します。

5. PROG インジケータの点滅が止まるまで、Program ボタンを長押しします。ディスプレイの Blackout インジケータが点滅し、プログラムモードが終了したことを示します。

全てのチェースを削除する

1. 本体リアパネルにある電源スイッチを OFF にします。
2. Auto/Del ボタンと BANK DOWN ボタンを同時に押したまま、電源スイッチを ON にします。
全ての LED が 3 回点滅し、全てのチェースが削除されたことを示します。

チェースの再生

マニュアル再生

1. CHASE ボタンを押して、再生したいチェースを選択します。選択したチェースの LED が点灯します
2. BANK UP/DOWN ボタンを押して、再生したいチェースステップを選択します。また、Fade Time フェーダーを使って、ステップ間のクロスフェードを調節することもできます。

オート再生

1. Auto/Del ボタンを押すと、ディスプレイ上の Auto Trigger インジケータが点灯し、オート再生モードになったことを示します。
2. CHASE ボタンを押して、再生したいチェースを選択します。選択されたチェースの LED が点滅し、再生を始めます。複数の CHASE ボタンを一度に選択して、チェースシーケンスを作成することも可能です。再生中のチェースの LED は点滅、待機中のチェースの LED は点灯します。
3. Speed フェーダー、Fade Time フェーダーを使って、再生中のチェースのスピードとフェードタイムを調整することができます。また、Tap/Disp ボタンを 2 回押して、チェーススピードを設定することもできます。このスピードは Tap/Disp ボタンを押したテンポによって決定されます。
4. もう一度 Auto/Del ボタンを押すと、オート再生モードを解除します。

3. サウンドアクティブ

1. Music/Bank Copy ボタンを押すと、ディスプレイ上の Music Trigger インジケータが点灯し、サウンドアクティブモードになったことを示します。
2. CHASE ボタンを押して、再生したいチェースを選択します。選択したチェースの LED が点滅し、内蔵マイクもしくはオーディオ入力端子から入力された音声に合わせてステップが進みます。また、Fade Time フェーダーを使って、ステップ間のクロスフェードを調節することもできます。
3. もう一度 Music/Bank Copy ボタンを押すと、サウンドアクティブモードを解除します。

コピー機能

バンクのコピー

1. ディスプレイの PROG インジケータが点滅するまで、Program ボタンを長押しします。
2. BANK UP/DOWN ボタンを押して、コピーするバンクを選択します。

3. Midi/Rec ボタンを押してから、BANK UP/DOWN ボタンでコピー先のバンクを選択します。
4. Music/Bank Copy ボタンを押します。全ての LED が 3 回点滅し、バンクのコピーが完了したことを示します。
5. PROG インジケータの点滅が止まるまで、Program ボタンを長押しします。ディスプレイの Blackout インジケータが点滅し、プログラムモードが終了したことを示します。

灯体設定のコピー

1. ディスプレイの PROG インジケータが点滅するまで、Program ボタンを長押しします。
2. FIXTURES ボタンを押して、コピーする灯体を選択します。
3. チャンネルフェーダー、Channel Bank ボタンを使って灯体の設定を行います。
4. もう一度同じ FIXTURES ボタンを押しながら、同じ設定をコピーする灯体の FIXTURES ボタンを押します。
5. PROG インジケータの点滅が止まるまで、Program ボタンを長押しします。ディスプレイの Blackout インジケータが点滅し、プログラムモードが終了したことを示します。

フェードタイム

フェードタイムの設定

1. MODE ボタンを押しながら、Tap/Disp ボタンを押します。ディスプレイ上に“ONLY”もしくは“ALL”と 3 秒間表示されます。ONLY 表示は、PAN/TILT チャンネルだけが Fade Time フェーダーの影響を受ける状態を示し、ALL 表示は、全チャンネルが Fade Time フェーダーの影響を受ける状態を示します。
2. MODE ボタンを押しながら Tap/Disp ボタンを押すと、ONLY/ALL を切り替えることができます。

MIDI

MIDI チャンネルの設定

1. ディスプレイ上に“In:XX”と表示されるまで、Midi ボタンを約 2 秒間長押しします。“:XX”は現在の MIDI チャンネル設定を表します。
2. BANK UP/DOWN ボタンを押して、任意の MIDI チャンネル(01-16)設定を行います。
3. 再度 Midi ボタンを約 2 秒間長押しします。全ての LED が 3 回点滅し、設定が保存されたことを示します。

MIDI Note	Function (toggles trigger on and off)
00-07	Scenes 1-8, Bank 1
08-15	Scenes 1-8, Bank 2
16-23	Scenes 1-8, Bank 3
24-31	Scenes 1-8, Bank 4
21-39	Scenes 1-8, Bank 5
40-47	Scenes 1-8, Bank 6
48-55	Scenes 1-8, Bank 7
56-63	Scenes 1-8, Bank 8
64-71	Scenes 1-8, Bank 9
72-79	Scenes 1-8, Bank 10
80-87	Scenes 1-8, Bank 11
88-95	Scenes 1-8, Bank 12
96-103	Scenes 1-8, Bank 13
104-111	Scenes 1-8, Bank 14
112-119	Scenes 1-8, Bank 15
120	Chase 1
121	Chase 2
122	Chase 3
123	Chase 4
124	Chase 5
125	Chase 6
126	Blackout



